



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月2日

上場会社名 株式会社アルペン
コード番号 3028 URL <http://www.alpen-group.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 泰三
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 水巻 泰彦

TEL 052-559-0125

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	147,553	2.3	7,470	△5.2	8,604	△1.9	4,534	13.1
24年6月期第3四半期	144,301	3.3	7,879	6.7	8,770	10.3	4,009	16.0

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 4,673百万円 (16.3%) 24年6月期第3四半期 4,019百万円 (16.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	112.00	—
24年6月期第3四半期	99.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	169,398	103,034	60.8	2,544.84
24年6月期	166,497	99,980	60.0	2,469.41

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 103,034百万円 24年6月期 99,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	15.00	—	20.00	35.00
25年6月期	—	20.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年6月期配当金の内訳 普通配当35円00銭(第2四半期末17円50銭、期末17円50銭) 記念配当5円00銭(第2四半期末2円50銭、期末2円50銭)

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	206,093	5.1	11,806	5.5	12,686	2.6	6,187	17.7	152.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年6月期3Q	40,488,000 株	24年6月期	40,488,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年6月期3Q	550 株	24年6月期	550 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期3Q	40,487,450 株	24年6月期3Q	40,487,485 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2012年末からの円高修正や株式市場の持ち直しなど、景気回復に向けた明るい兆しがみえるものの、欧州の債務危機が長引くとともに、中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化など海外景気の下振れリスクもあり、本格的な回復には至っておりません。

スポーツ・レジャー用品業界におきましては、ジョギング・ランニング参加人口が引き続き拡大を続けるとともに、より自然と触れ合う機会を求めて、トレッキングあるいはトレイルランニングといった市場の拡大が見られます。

このような状況のもと、当社グループはより多くの皆様が気軽にスポーツに参加していただけるよう、低価格で高品質なプライベートブランド商品の積極的な開発に取り組みました。歩くことで健康を促進するウォーキングタイプのトレッドミルを新たに発売し、好調に売上を伸ばしております。また、お客様がお買い物を楽しんでいただけるよう、品揃えを強化するとともに、チラシ・店内広告物などをより見やすく、わかりやすく改善いたしました。

主な商品部門別の概要といたしましては、ゴルフ用品につきましては、お客様のゴルフスイングを18パターンに分類し、スイングタイプにあったクラブフィッティングを推進したことで、お客様の満足度と成約率を高めてまいりました。また、人気商品の品揃えの更なる充実や、市場調査に基づいたお値打ち感のある価格政策を展開し、ゴルフクラブの販売は好調に推移いたしました。前年の反動もあり、売上は全体として伸び悩みました。

一般スポーツ用品につきましては、ランニング用品やアウトドア用品を市場の拡大にあわせて積極的に販売強化した結果、売上が増大したことに加え、ロンドンオリンピックで注目を集めたサッカー、卓球、バドミントン等が好調に推移するなど、全体として堅調なものとなりました。

ウィンター用品につきましては、北海道、東北、北信越などの降雪地域に積極的な商品投入と販売促進活動の強化を実施したことに加え、例年以上の積雪に恵まれ、スキーシーズンが比較的長かったことなどから、売上は好調に推移いたしました。

利益面につきましては、急速な円安の進行により、主に海外で生産しているプライベートブランド商品の仕入原価が上昇するデメリットが発生いたしました。利益率の高いプライベートブランド商品の売上比率の向上などにより、売上総利益率は前年並みの水準を確保することができました。しかしながら、出店数の増加などにより販売費及び一般管理費が増加したことで、営業利益、経常利益ともに減益となりました。

店舗の出退店の状況につきましては、「アルペン」2店舗、「ゴルフ5」3店舗、「スポーツデポ」5店舗を出店し、「アルペン」4店舗、「ゴルフ5」3店舗を閉鎖した結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は「アルペン」79店舗、「ゴルフ5」190店舗、「スポーツデポ」109店舗の計378店舗となり、売場面積は4,841坪増加し215,109坪となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は147,553百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益7,470百万円（同5.2%減）、経常利益8,604百万円（同1.9%減）、四半期純利益4,534百万円（同13.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,900百万円増加し、169,398百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金および差入保証金が減少した一方、商品及び製品が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ154百万円減少し、66,363百万円となりました。

主な要因は、未払法人税等が減少した一方、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ3,054百万円増加し、103,034百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね前回発表（平成24年8月8日）の業績予想の範囲内で推移しており、現時点において業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正にともない、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,028	21,622
受取手形及び売掛金	4,906	4,692
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	43,482	50,632
その他	4,581	4,672
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	78,988	84,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	60,471	63,110
減価償却累計額	△33,695	△35,213
建物及び構築物(純額)	26,775	27,896
その他	28,433	29,810
減価償却累計額	△8,242	△9,413
その他(純額)	20,191	20,397
有形固定資産合計	46,967	48,294
無形固定資産	1,135	935
投資その他の資産		
差入保証金	22,357	21,026
その他	19,084	17,181
減価償却累計額	△1,921	△2,468
その他(純額)	17,163	14,712
貸倒引当金	△114	△180
投資その他の資産合計	39,406	35,558
固定資産合計	87,509	84,788
資産合計	166,497	169,398

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 32,958	※ 34,262
引当金	1,793	2,348
その他	※ 19,767	※ 18,427
流動負債合計	54,519	55,039
固定負債		
引当金	1,711	1,759
その他	10,286	9,564
固定負債合計	11,998	11,324
負債合計	66,517	66,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,163	15,163
資本剰余金	21,663	21,663
利益剰余金	63,293	66,208
自己株式	△0	△0
株主資本合計	100,119	103,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	44
繰延ヘッジ損益	1	55
為替換算調整勘定	△158	△99
その他の包括利益累計額合計	△139	△0
純資産合計	99,980	103,034
負債純資産合計	166,497	169,398

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	144,301	147,553
売上原価	80,561	82,299
売上総利益	63,739	65,253
販売費及び一般管理費	55,860	57,783
営業利益	7,879	7,470
営業外収益		
不動産賃貸料	559	602
その他	966	993
営業外収益合計	1,525	1,595
営業外費用		
支払利息	106	103
不動産賃貸費用	314	310
その他	213	48
営業外費用合計	634	461
経常利益	8,770	8,604
特別利益		
固定資産売却益	2	4
預り保証金償還益	7	15
その他	0	—
特別利益合計	10	19
特別損失		
減損損失	408	114
その他	49	12
特別損失合計	458	126
税金等調整前四半期純利益	8,322	8,496
法人税、住民税及び事業税	4,312	3,961
少数株主損益調整前四半期純利益	4,009	4,534
四半期純利益	4,009	4,534

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,009	4,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	26
繰延ヘッジ損益	16	53
為替換算調整勘定	△10	58
その他の包括利益合計	9	139
四半期包括利益	4,019	4,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,019	4,673
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。